

FV フラッシュタンク

～1.0MPaG



■特長

- 形状、サイズを標準化し、シリーズとして品揃え

■用途

- ドレン回収の際の低圧フラッシュ蒸気の発生と利用

■仕様データ

型式	ドレン入口		本体材質	最高使用圧力 PMO MPaG	最高使用温度 TMO ℃	納期 (日)
	接続	口径				
FV150	フランジ	65	圧力配管用 炭素鋼鋼管 STPG370	1.0	184	問合せ
FV200		100				
FV300		125				
FV400		150				

1. フラッシュタンクは型式、使用条件によっては、第一種圧力容器、または小型圧力容器になります。詳細は
お問合せください。

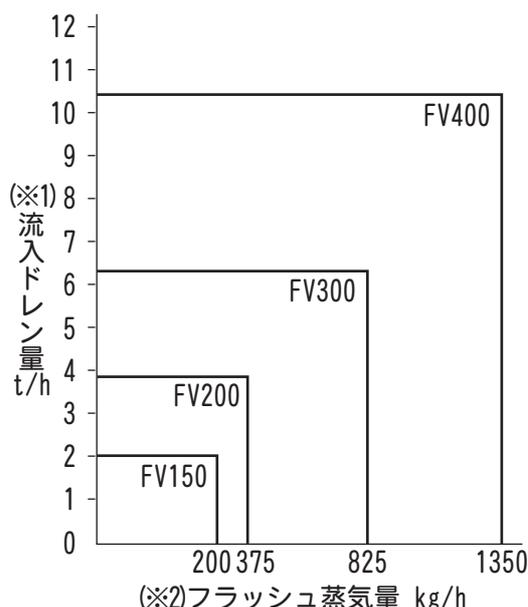
●詳細情報

使用可能流体	蒸気		
(接続) 標準フランジ規格	JIS		
	5KFF	10KFF	20KRF

1. 標準以外の仕様も、内容によっては対応可能ですのでお問合せください。

⚠注意 異常作動、事故やケガを避けるために、製品は仕様範囲外で使用しないでください。

■フラッシュタンク選定表



■圧力容器に該当する圧力区分

P:安全弁設定圧(※) 単位:MPaG

型式	内容積 m ³	圧力 容器外	小型 圧力容器	第一種 圧力容器
FV150	0.012	0 < P ≤ 0.32	0.32 < P ≤ 1.0	-
FV200	0.024	0 < P ≤ 0.18	0.18 < P ≤ 0.83	0.83 < P ≤ 1.0
FV300	0.066	-	0 < P ≤ 0.29	0.29 < P ≤ 1.0
FV400	0.124	-	0 < P ≤ 0.15	0.15 < P ≤ 1.0

1. ※: フラッシュタンクの設計圧力ではありません。

- ※1: 流入ドレン量とはフラッシュ蒸気発生前のドレン量です。
- ※2: フラッシュ蒸気量は、高圧側圧力、フラッシュタンク内圧力、流入ドレン量にて次ページのフラッシュ蒸気量計算を参照し、求めてください。

FV フラッシュタンク / ~1.0MPaG

●フラッシュ蒸気量計算

発生するフラッシュ蒸気量は次の式により、求めてください。

$$G_s = G \frac{h_1 - h_2}{r_2}$$

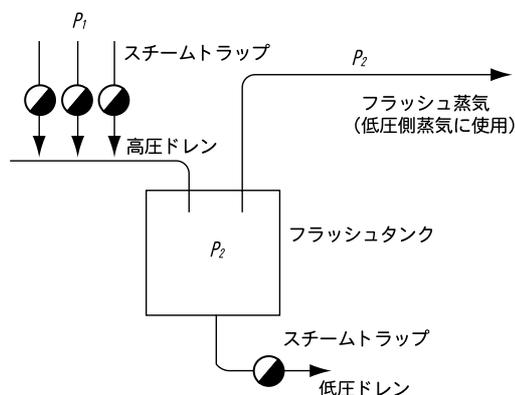
G_s : フラッシュ蒸気量 (kg/h)

G : ドレン量 (kg/h)

h_1 : P_1 における飽和水のエンタルピー (kJ/kg)

h_2 : P_2 における飽和水のエンタルピー (kJ/kg)

r_2 : P_2 における蒸発潜熱 (kJ/kg)



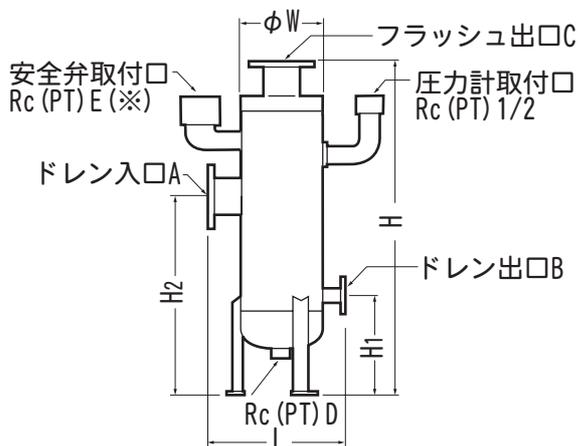
■発注方法

下記の項目順にご注文ください。



1. 見積り書は、仕様打合せ後の提出となります。予めご了承ください。

■寸法



型式	L mm	H mm	H1 mm	H2 mm	W mm	A 呼径	B 呼径	C 呼径	D
FV150	335	950	292	485	165	65	40	65	1 1/2
FV200	400	1060	305	555	216	100		100	
FV300	530	1310	388	775	318	125	50	125	2
FV400	610	1480	413	940	406	150		150	

1. ※: サイズ E はお客様の要望に応じて製作いたします。

本来の用途、使用目的以外には使用しないでください。
製品改良のため、仕様変更することがあります。